

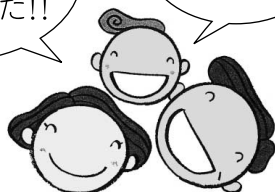


高橋 ななみさん

2016.4 vol. **100**

おかげさまで
100号を
むかえました!!

ありがとう
ございます



新年度のご挨拶、傾聴ボランティア養成講座	2
さかわファミリーサポートセンター	
親子ふれあい交流会	3
日常生活自立支援事業	4
平成28年度長寿大学入学生募集	5
認知症って何?	6
かわいいえがお、共同募金助成金審査報告	7
お礼、お知らせ	8

傾聴ボランティア養成講座



実技講習の様子



講義の様子



活動発表の様子



新年度のご挨拶



社会福祉法人佐川町社会福祉協議会

会長 秋 沢 徳 久



町民の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

会長の重責を拝命し、はや一年が過ぎました。少子化、高齢化が様々な機会に話題となる昨今、佐川町社協が取り組むべき課題としましては、町民の皆様おひとりお一人が心豊かに安心して暮らせる社会づくりの実現に有ると考えております。

本年度の重点課題としましては、ボランティアセンターの機能充実を図り、平成28年2月にスタートしたファミリーサポートセンター事業も円滑な運営に努めてまいります。

また、住民活動拠点（四電工営業所跡地）の早期運用開始に向けて、関係諸団体の皆様と十分な協議を重ね、子どもから高齢者まで世代を超えて自由に集える住民主体の取り組みを進めてまいります。

佐川町社協、今年度も町内の福祉の底辺を支えるために、職員全員で取り組んでまいります。

町民の皆様の変わらぬご理解と、ご支援を引き続きよろしくお願いいたします。

傾聴ボランティア養成講座を実施しました！

3月2日（水）健康福祉センターかわせみにおいて傾聴ボランティア養成講座を行いました。35名の方が受講し、人の気持ちに寄り添い心を救う「傾聴」について実技も含め楽しく学びました。

*アンケートより抜粋

- ・ 貴重なお話ありがとうございました。聞き方と聴き方の違いを初めて知りました。今後にかしたいです。
- ・ とても分かりやすく良い話だった。
- ・ 現在、傾聴の活動をしていますが、再認識できて良かったです。
- ・ 人とのつながりの一番大切なことを学ばせていただきました。
- ・ とても聴きやすかった。内容も理解できた。
- ・ 講座の内容も聞かたび進化して具体的で良くわかり、楽しく時間が過ぎました。
- ・ ロールプレイは難しかった。いいお話をいっぱい聞けて良かった。
- ・ 傾聴ボランティアに前々から興味がありました。参加させてもらい大変良かったです。
- ・ 日々、職場で否定したり気長に話を聴いてあげられなくて、反省しながらの研修でした。これからは職場でも自分自身でも生かして行きたいです。
- ・ 相手を受け入れるということを学びました。
- ・ 今までできてなかったので、頑張ろうと思えた。
- ・ 仕事にかきたい。
- ・ 傾聴の意味がわかった。
- ・ 以前にもご講演をおききして、なるほどなるほどと思って実行していたつもりでしたが、いつのまにか相手の話を自分の話にすり替え、ほとんど「聴く」ことをしていませんでした。ボランティア活動や家族にぜったい役に立つと思います。

孤独を感じている方にとって、親身に話を聴いてもらうことは何よりも嬉しいことと学びました。孤独や不安な気持ちを取り除いて、生きる力を取り戻してもらえよう、あんしん生活支援センターの私たちも相談支援に生かせればと思いました。

♡さかわファミリーサポートセンター 親子ふれあい交流会♡



3月6日(日)、ファミリーサポートセンターの会員交流とPRを目的に、親子ふれあい交流会を開催し、38名の方が参加してくださいました。

マジックショー、牛乳パックでのおもちゃ作りやこうち生協のマスコット“コーすけくん”、仁淀川町のゆるキャラ“ちゃらおくん”とのふれ合いなど、楽しい催しが行われました。

子育てのお手伝いができる方（まかせて会員）と、子育ての手助けをしてほしい家庭（おねがい会員）、そして一般の方々もたくさん参加していただき、とても楽しい交流会となりました。

参加者からは、「会員さんの顔が見れて安心しました」「子どもさんとのふれ合いがこころ和む時間でした」「楽しくてあっという間の時間でした」との声が聞かれました。



おねがい会員さんファミサポ入会面談・相談会

下記の日程で入会面談・相談会を開催します。
平日には来所できない方、ぜひこの機会にお越し下さい!!

5月14日（土）・6月26日（日）・7月9日（土）

9：00～16：00（予約優先）

※必ず、子どもさんと一緒にお越しください。

さかわファミリーサポートセンター（社協内）携帯：090-5915-4142（担当：山崎）

ご存じですか？日常生活自立支援事業

高齢者や障がい者の方などが、福祉サービスの利用や金銭管理など日常生活に必要なことについて、判断能力が不十分となり自分ひとりで考えたりすることが難しくお困りの場合に、安心して日常生活が送れるように社会福祉協議会が支援していきます。

利用者の方の家に訪問して困りごとの相談にのり、定期的に訪問することで生活を見守ります。

○ こんなことで困っていたらご相談ください ○

福祉サービスをどんなふうにご利用したらいいかわからない

今受けている福祉サービスに不満があるけれどどうしたらいいかわからない

お金を計画的に使うことがむずかしい

預貯金の出し入れや公共料金などの支払いが1人でできない

通帳やはんこをどこにしまったのか忘れる

証書や実印などの保管が心配

福祉サービスの利用援助

自分にあった福祉サービスを一緒に考えます。



日常的金銭管理サービス

預貯金の出し入れや公共料金の支払いなど
日常のお金のやりとりを一緒に考えます。

書類などの保管サービス

定期預金証書や実印など重要な書類を
金融機関の貸金庫を利用して保管します。
※書類などの保管だけのためにこの事業を利用することは出来ません。

【利用手続き】 社会福祉協議会にご相談ください。専門員がお話を伺います。困っていることを一緒に考え支援計画をつくります。その後、ご本人と社会福祉協議会の契約を結び、支援計画に沿って生活支援員が援助を行います。

【利 用 料】 訪問等援助 1時間 1,500円
書類等保管 年 間 6,000円
(生活保護を受けている方は無料です)

【生活支援員】 契約内容にそって定期的に訪問します。福祉サービスの利用手続きや預金の出し入れ等を支援します。

【専 門 員】 困りごと等の相談を受け付け、ご本人の希望をもとに支援計画を作成します。(無料)

ご相談・お問い合わせ先 佐川町社会福祉協議会 TEL：22-1510 (担当：土居)

平成28年度 佐川町長寿大学 入学生募集



佐川町長寿大学は、60歳以上の方々を対象とした“生涯学習と多くの学友と関わることによる生きがいつくりの場”として毎年開催しております。

開講日には町内外から多様な講師を招いての講義、また年間行事として学外研修や忘年会を実施しております。



一緒に楽しい学生生活を過ごしませんか。ご入学をお待ちしております。

入学資格・・・60歳以上（平成28年4月1日現在）

修学期間・・・平成28年4月～平成29年3月（8月は夏期休暇）

月	開 講 日（予定）	月	開 講 日（予定）
4月	28日(木) 入学式	10月	13日(木) ・ 27日(木)
5月	12日(木) ・ 26日(木)	11月	10日(木) ・ 24日(木)
6月	9日(木) ・ 23日(木)	12月	8日(木) ・ 22日(木)
7月	7日(木) ・ 21日(木)	1月	19日(木) ・ 26日(木)
8月	夏 期 休 暇	2月	9日(木) ・ 23日(木)
9月	8日(木) ・ 29日(木) 学外研修	3月	9日(木) ・ 23日(木) 修了式

※開講日程は、変更される場合があります。ご了承願います。

時 間・・・午前10時30分～12時・午後1時～2時30分

受講場所・・・佐川町健康福祉センターかわせみ
高岡郡佐川町乙2310番地（三野）

申込方法・・・所定の申込用紙において、下記事務局まで
お届けください。



（持参若しくは郵送でお願いします。FAX、電話での申込は不可です）

申込用紙・・・**申込用紙は佐川町社会福祉協議会に準備**しております。

運営負担金・・・年間6,000円（4月28日、入学時に納めていただきます）

申込〆切・・・平成28年4月8日（金）（後日、入学通知書を郵送します）



〜〜 申し込み・問い合わせ先 〜

長寿大学事務局：社協内 TEL：22-1510（担当：大黒・山崎）

認知症って何？

認知症とは・・・

脳の病気によって、記憶力や判断力が低下する事で、日常生活に支障が出ている状態を認知症といいます。認知症を引き起こす病気は多くあり、その症状もさまざまです。

認知症を引き起こす代表的な病気

アルツハイマー型認知症

もっとも多い病気で全ての認知症の半数以上を占めます。物忘れから始まる場合が多く、主な症状として、段取りが立てられない、気候にあった服が選べないなどがあります。病気の症状を改善したり、進行を遅らせる効果が期待できる治療薬があります。



血管性認知症

アルツハイマー型認知症に次いで多い病気。脳の血管が詰まったり(脳梗塞)、破裂したり(脳出血)して起こります。高血圧や糖尿病などの生活習慣病や心臓病などをきちんと治療し、規則正しい生活をする事で、発症や進行の予防が可能です。



レビー小体型認知症

本来存在しないものが見える幻視や、手足の震えや歩行障害(パーキンソン症状)などをともないます。



前頭側頭葉変性症(ピック病)

もの忘れよりも人格や行動の変化(万引きをする、同じ行為を繰り返すなど)言葉の障害が初期から目立ってきます。



※その他、頭部のケガや病気などさまざまな原因で発症します。

たとえば・・・甲状腺機能低下症、慢性硬膜下血腫、正常圧水頭症など

認知症と老化による「もの忘れ」の違い

認知症

- ・体験そのものを忘れる。
 - ・日常生活への支障がある。
- 例：朝ごはんを食べた事を忘れている。

老化による「もの忘れ」

- ・体験の一部を忘れる。
 - ・日常生活への支障はない。
- 例：朝ごはんに食べたものを忘れている。

認知症の症状

認知症には、認知症の中心となる症状の「中核症状」と環境、人間関係などさまざまな要因がからみ合ってあらわれる「行動・心理症状」があります。

早期発見・早期治療が大切です！

認知症は治らないから仕方ないと考えていませんか？認知症も他の病気同様、早期発見早期治療が大切です。気になることがあったら、身近な相談窓口やかかりつけ医に相談しましょう！



早期発見のメリット

- ・記憶や判断力が明確なうちに備える事ができます。
- ・早期治療により改善する場合があります。
- ・進行を遅らせることが可能な場合があります。



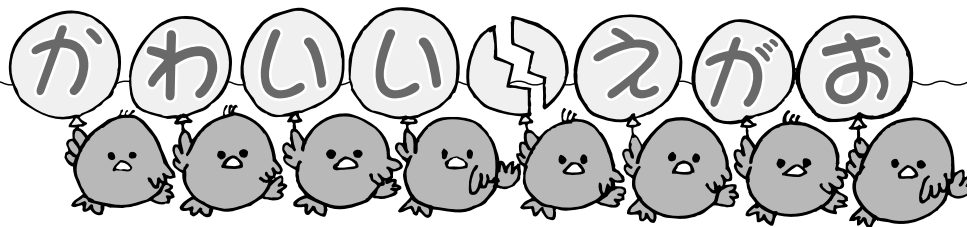
高齢者の相談窓口：佐川町地域包括支援センター

TEL22-7137

地域包括支援センターは地域で暮らす高齢者の皆さんを、介護・保健・福祉・医療など様々な面から総合的に支えるための総合相談窓口です。

※ 介護に関する相談は社会福祉協議会まで！

TEL：22-1510



自由ののびのび育ってね。



●角 口● ^{そうたろう}**滝川颯太郎** くん

平成26年4月29日生まれ
お父さん 景伍さん
お母さん 容子さん



●伏尾団地● ^{しょうま}**ボルトンヴィクター翔馬** くん

平成26年9月14日生まれ
お父さん ジョンさん
お母さん 晶子さん

世界にはばたけ！



平成28年度赤い羽根共同募金ボランティア団体等助成事業審査報告

公募しておりました赤い羽根共同募金ボランティア団体等助成事業について、町内8団体から助成申請がありました。3月14日に佐川町共同募金助成審査委員会を実施した結果、下記のとおり助成金交付が決定いたしましたのでご報告いたします。



助成団体名	助成額	内 容
佐川わくわくクラブ	20,000円	会員交流視察事業、会員の研修
佐川町保育協議会	40,000円	夏季、秋季研修会講師料
佐川町手をつなぐ親の会	45,000円	大会研修参加費
佐川町身体障害者協議会	45,000円	総会・福祉大会、会員交流事業
佐川町さくらスポーツクラブ	50,000円	硬式テニスサークル活動講師料
佐川町長寿大学	100,000円	講師料(オープンキャンパスの実施)、学外研修
佐川町民生児童委員協議会	110,000円	高齢者見守り活動、新生児家庭訪問活動
佐川町社会福祉協議会	1,800,000円	高齢者見守り事業 学校PTA支援 ボランティアセンター運営 みんなで福祉のまちづくり 健康福祉大会 広報啓発事業
合 計	2,210,000円	

高知県共同募金会 佐川町共同募金委員会(社協内) TEL: 22-1510 (担当: 土居)



ありがとうございます

社会福祉協議会へご寄付いただきました。

■フードサポート「おすそわけ」に食料など

岡林 夢 様	岩 目 地
邑田 多恵 様	角 口
邑田 美津 様	狩 場
田村 貴美子 様	山 田

■プルタブ・使用済み切手・未使用はがき

池 政幸 様	い の 町
立花 久 様	三 野
岡林 夢 様	岩 目 地
佐藤 史恵 様	高 知 市
筒井 豊昭 様	狩 場
田村 卓典 様	中 村
魚濱 聡海 様	梶 原 町
細木 千代 様	瑞 応
伊藤 瑞穂 様	荷 稻
正岡 靖子 様	上 郷
松本 清光 様	鳥 の 巢
村田 恵理子 様	大 平
森田 フサコ 様	西下美都岐
桑名 美佐子 様	馬 の 原
今橋 加代子 様	山 瀬
堀見 ひとみ 様	中 本 町
戸梶 すみ江 様	芝 の 坊
西森医院 様	駅 前 丁
きよ美容室 様	馬 の 原
みのりのディ 様	富士見町
司牡丹酒造(株) 様	西 町
ひまわりサロン 様	荷稻・青去
乗台寺御詠歌会 様	松 崎
上村工務店 維持作業所 様	仁淀川町
高知県交通安全協会 佐川支部 様	柳 瀬

長期保存可能な食料品をください

—あなたの善意で救われる方がいます—



社協では企業、個人の皆さまから食料品のご寄付をいただき、生活に困った方にお分けしています。缶詰やレトルト食品、お米（古米歓迎）インスタントラーメン、災害用備蓄食品など、おおむね1ヵ月以上の賞味期限の残っているもので、ご提供いただける食料品がありましたらご連絡ください。

フードサポート「おすそわけ」

TEL22-1510 担当：田村・鈴木



表紙の「えがお」は



佐川小学校2年生

高橋 ななみさん



※表紙の「えがお」題字を募集しています。

みなさんからの
ご意見・ご質問・地域の話題を
お待ちしております。

社会福祉法人

佐川町社会福祉協議会

〒789-1202

高知県高岡郡佐川町乙2310番地

佐川町健康福祉センターかわせみ内

TEL0889-22-1510

FAX0889-22-5621

E-Mail : sakawa-shakyo@shirt.ocn.ne.jp



この広報誌は共同募金の配分金を受けて作成しています。